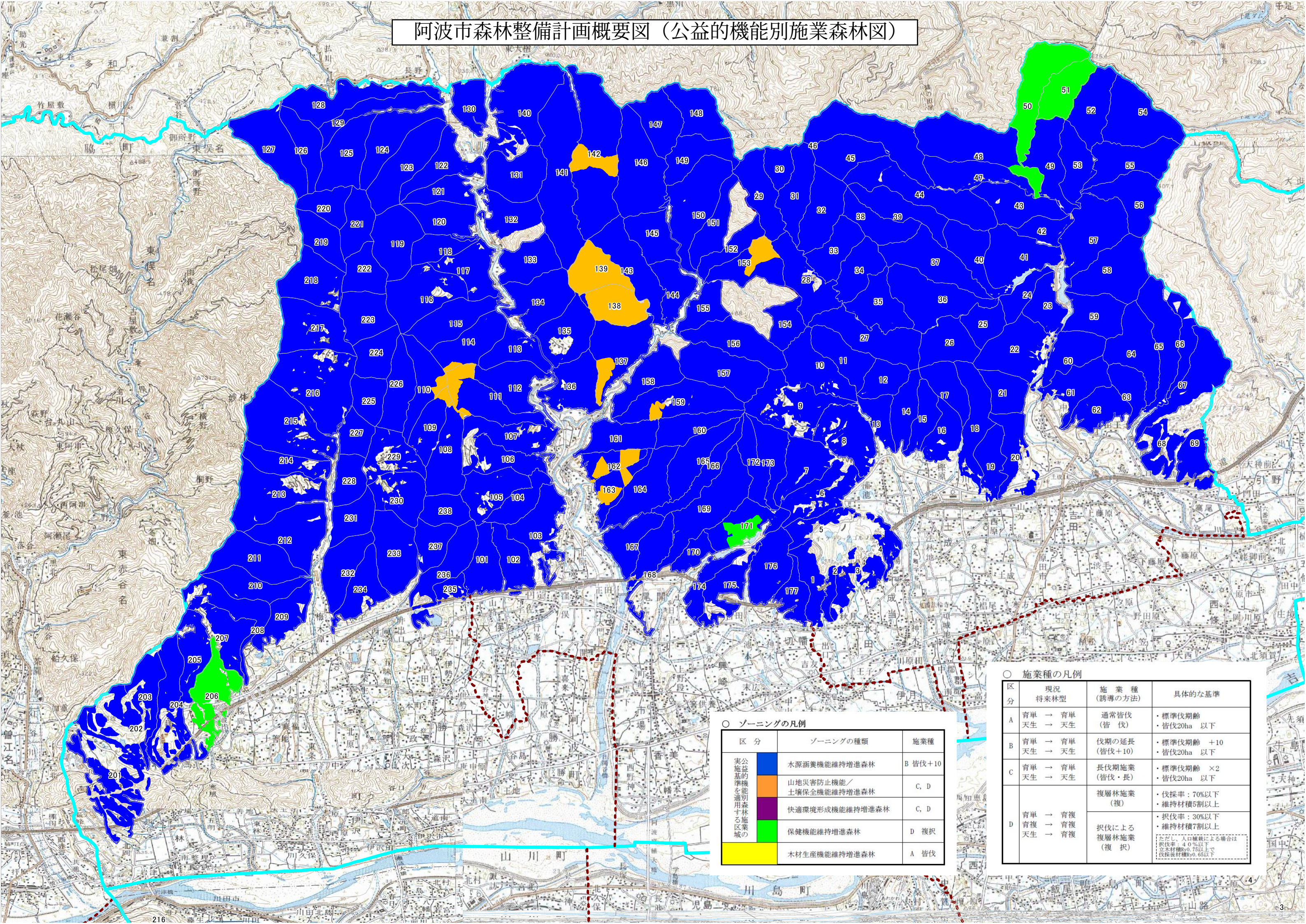


阿波市森林整備計画概要図（公益的機能別施業森林図）



○ ゾーニングの凡例

区分	ゾーニングの種類	施業種
実公益的機能の 基準を能適用する 施業区域の	水源涵養機能維持増進森林	B 皆伐+10
	山地災害防止機能／ 土壌保全機能維持増進森林	C, D
	快適環境形成機能維持増進森林	C, D
	保健機能維持増進森林	D 複択
	木材生産機能維持増進森林	A 皆伐

○ 施業種の凡例

区分	現況 将来林型	施業種 (誘導の方法)	具体的な基準
A	育単 → 育単 天生 → 天生	通常皆伐 (皆伐)	・標準伐期齢 ・皆伐20ha 以下
B	育単 → 育単 天生 → 天生	伐期の延長 (皆伐+10)	・標準伐期齢 +10 ・皆伐20ha 以下
C	育単 → 育単 天生 → 天生	長伐期施業 (皆伐・長)	・標準伐期齢 ×2 ・皆伐20ha 以下
D	育単 → 育複 育複 → 育複 天生 → 育複	複層林施業 (複)	・伐採率：70%以下 ・維持材積5割以上
		択伐による 複層林施業 (複 択)	・択伐率：30%以下 ・維持材積7割以上

ただし、人口稀薄による場合は
択伐率：40%以下
立木材積Ry0.75以上で
伐採後材積Ry0.65以下